県立熊谷工業高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	建築科・土木科・電気科・機械科・情報技術科	R8.5.1 生徒数	(男) ５９８ (女) ４０	計６３８
アクセス	・秩父線　石原駅下車　徒歩 20 分　　ひろせ野鳥の森駅下車　徒歩 20 分 ・高崎線　熊谷駅下車　自転車 20 分　　籠原駅下車　自転車 20 分					

＜目指す学校像＞

社会貢献できるスペシャリストの育成

＜教育課程等＞※１

・教育活動において、道徳教育、生活指導、健康指導等の充実を図り、心身ともに調和のとれた人間性を育成する
・知識・技術の定着を図り、学んだすべてを総合的に活用できる実践力・応用力を育成する
・３年生は四大進学コースと専門技術コースに分かれ、進路に合わせた教育課程により授業を展開します。
・進路指導の充実を図り、目指した進路を実現する力を養わせ、社会の変化を捉えるとともに、専門性を生かして地域社会に貢献する人材を育成する

＜本校が求める生徒＞※２

・ものづくりに対する興味・関心があり、学習、部活動等に積極的に取り組む意欲をもっている生徒
・入学後も目的意識をもち、進路目標を明確にして、健全な高校生活を送る意欲をもっている生徒

＜学校行事＞

・熊工祭（文化祭）は、生徒が製作した木製の椅子や金属製のちり取りの販売、実際に人が乗ることができるゴム動力自動車の乗車等、工業高校ならではの企画が多数あり
・体育大会は陸上競技場（熊谷スポーツ文化公園陸上競技場）で実施
・工場見学、現場見学等、工業高校ならではの行事を実施

＜部活動等＞

・建築研究部（建築大工職種）（木材加工職種）、若年者ものづくり競技全国大会出場 R4 両職種で銅賞、R5 敢闘賞を受賞、高校生ものづくりコンテスト（木材加工部門）R4、R5、R6 関東大会出場
・土木研究部（測量部門）、電気科（電気工事部門）が高校生ものづくりコンテスト R4 関東大会に出場
・機械研究部が R7 高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）全国大会出場
・情報技術科が５年連続で技能五輪全国大会（情報ネットワーク施工）出場、R7 基本情報技術者試験合格
・電気科が R6 第３種電気主任技術者合格
・ソフトボール部が R5、R6、R7 インターハイ出場決定（３年連続７回目）、R８関東大会に出場
・ラグビー部が R6、R7 関東大会に出場（46 回目）・柔道部が R８関東大会に出場
・水泳同好会が R5 インターハイ出場、R6 関東大会に出場・各部活動が盛んに活動

＜家庭・地域との連携＞

・１年生全員が、地元企業や事業所でのインターンシップを実施
・地元企業・大学等に講師を依頼し、講義や技術講習会を実施
・学校周辺地域限定の学校紹介を開催
・熊谷市と業務提携し、生徒が「ひろせ野鳥の森」駅周辺の市営駐輪場を整備
・熊谷市からの依頼により、生徒が妻沼聖天山歓喜院境内の樹木柵を作成
・埼玉県からの依頼により、生徒が第 75 回全国植樹祭のカウントダウンボードを作成

進路	R８.３卒業生	四大	32 人	短大	0 人	専門	25 人	就職	144 人
	傾向	【令和７年度実績】 ・約７割の生徒が就職希望、約３割の生徒が大学等への進学希望 ・求人件数５,１３９件 ・就職内定率１２年連続で１００％を達成 例年、就職希望者は、早期に内定をいただいている（11 月中に全員が内定）							

【学校教育法施行規則第１０３条の２】高等学校における三つの方針
裏面　育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※１　教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※２　入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立熊谷工業高校育成方針

＜建築科・土木科・電気科・機械科・情報技術科＞

社会貢献できるスペシャリストの育成、

熊工の3カ（魅力）

工業のスペシャリストを育成する力
進路の夢や目標を実現させる力
部活動で高校生活を充実させる力

熊工でステップアップ

入学

・ものづくりに対する興味・関心があり、学習、部活動等に積極的に取り組む意欲をもっている生徒
・入学後も目的意識をもち、進路目標を明確にして、健全な高校生活を送る意欲をもっている生徒

１年生

学習内容の定着
職業観・勤労観の育成

・学力診断テスト等により、生徒一人一人の学習状況を把握した学習指導を行います。
・インターンシップにより、職業観・勤労観を身に付けます。

２年生

学力・進路意識の向上

・2年生の数学と英語の科目では、進路希望に応じた習熟度別授業を実施し、学力と進路意識をさらに向上させます。
・国家資格をはじめとして、多くの資格取得や検定への取組を通して、学力と進路意識を向上させます。

３年生

専門的な知識・技術の習得
進路実現

・地域の匠から直接指導を受け、専門的な知識や技術を習得させます。
・3年生は、四大進学コースと専門技術コースに分かれ、進路に合わせた教育課程により、授業を展開します。
・計画的できめ細かい進路指導を行い、生徒一人一人の進路の 希望を実現します。

部活動による体力・専門的技術・人間性の向上

・関東大会、全国大会に出場する部活動が多いです。
・熊工の部活動で、努力と忍耐を経験し、人間性を高めさせます。